

## 漢方薬とは

中国が起源で、日本で独自に発展した「漢方医学」で使われる薬です。

漢方薬は、多くの種類がありますが、日本で承認されたものは294処方、そのうち医療保険の適用のあるものは148処方あります。精神科に関わる漢方薬をご紹介します。

胃腸の炎症や機能低下、口内炎、精神不安の治療に使用されます。みぞおちがつかえ、悪心、嘔吐があり食欲不振、軟便または下痢の傾向にある人に用いられます。

### はんげしゃしんとう ⑭半夏瀉心湯



胃腸や肝臓などの炎症、胃腸の機能低下、高血圧、蕁麻疹の治療に使用されます。比較的体力のある人で、便秘がちで、上腹部が張って苦しく、耳鳴り、肩こりを伴う人に用いられます。

### だいさいことう ⑧大柴胡湯



精神不安で胃が痛んだり、喉に物が詰まったような感じ、つわり、咳、しわがれ声、不眠の治療に使用されます。気分がふさいで、咽喉、食道部に違和感があり、動悸、めまい、嘔気など伴う人に用いられます。

### はんげこうぼくとう ⑯半夏厚朴湯



冷え性、虚弱体質、月経不順、月経痛、更年期障害の治療に使用されます。肩こり、疲れやすい、精神不安などの精神神経症状、便秘の傾向にある体質虚弱な婦人に用いられます。

### かみしょうようさん ⑳加味逍遙散



## 漢方 Q&A

### Q.漢方は副作用がありますか？

A.漢方には副作用がないと思われがちですが、実は、副作用があります。甘草を含む漢方薬を大量に服用すると、むくみや血圧の上昇を招くこともあります。



### Q.漢方のメリット・デメリットは？

A.通常の薬と比べて副作用が少ないことが最大のメリットです。また体質そのものを改善するので、ホルモンバランスが整い、病気の改善や予防にも効果的です。デメリットは、通常の治療と比べると、即効性はやや怠ります。

